

2022年度東海大学付属浦安高等学校 学校評価

高校 年度	学校運営							学習指導					クラス指導					生活指導					進路指導		特別活動・課外活動					
	1. 全体的にみて、学校に対して満足している。	2. 教育方針や目標を理解している。	3. 付属ならではのメリットがある。	4. 国際交流に関するプログラムが充実している。	5. 施設・設備等の教育環境が充実している。	6. 危機管理や安全対策が図られている。	7. 学校に対して誇りや愛着がある。	8. 意欲的に学習している。	9. 先生は授業や教材を工夫している。	10. 学力や考える力がついている。	11. 家庭学習や課題(宿題)がきちんとできている。	12. 提出物をきちんと仕上げ、期日を守っている。	13. クラスや学校の一員としての自覚がある。	14. 友だちとの人間関係は良好である。	15. 担任や教科担当の先生との人間関係は良好である。	16. 学校や先生、友だちに悩みや問題を相談することができる。	17. 学校生活が楽しい。	18. 教室の清掃や整理整頓に努めている。	19. 学校行事に積極的に取り組んでいる。	20. 礼儀や挨拶がきちんとできている。	21. 頭髪・服装等のルールをきちんと守っている。	22. 登下校時に公共の場でのマナーを守っている。	23. 施設・設備・備品等を大切に使用している。	24. 学校のきまりをきちんと守っている。	25. 進路指導や面談は適切に行われている。	26. 行事や配布物から進路に関する情報を十分に得ている。	27. 委員会やクラス係の仕事にきちんと取り組んでいる。	28. 部活動に意欲的に参加している。	29. 部活動における先生・コーチの指導は適切である。	30. ボランティア活動に取り組む機会がある。または参加した。
2017	2.6	2.6	3.2	2.4	2.6	2.5	2.4	2.6	2.6	2.6	2.6	3.0	3.0	3.3	3.0	3.0	3.1	3.0	3.1	3.2	3.2	3.4	3.4	3.2	3.0	2.9	3.2	3.1	2.6	2.3
2018	2.6	2.6	3.3	2.5	2.7	2.7	2.5	2.6	2.6	2.6	2.6	3.0	3.0	3.3	3.1	3.0	3.1	3.0	3.1	3.2	3.2	3.4	3.3	3.2	3.0	3.0	3.2	3.1	2.8	2.4
2019	2.6	2.6	3.2	2.5	2.7	2.6	2.4	2.6	2.6	2.6	2.7	3.1	3.0	3.3	3.0	3.1	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4	3.4	3.2	3.0	2.9	3.2	3.1	2.7	2.2	
2020	2.8	2.8	3.5	2.4	2.8	2.8	2.6	2.8	2.8	2.8	2.9	3.3	3.3	3.5	3.3	3.1	3.2	3.1	3.2	3.4	3.4	3.6	3.6	3.4	3.1	3.1	3.3	3.3	3.2	2.1
2021	2.9	2.9	3.5	2.4	2.9	2.9	2.6	2.8	2.9	2.8	2.9	3.2	3.3	3.5	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.5	3.4	3.6	3.6	3.5	3.2	3.2	3.4	3.3	3.2	2.2
2022	3.0	2.9	3.6	2.5	3.0	3.0	2.8	2.9	3.0	2.9	3.0	3.2	3.3	3.5	3.3	3.4	3.3	3.4	3.5	3.5	3.6	3.6	3.5	3.4	3.2	3.5	3.4	3.4	3.2	2.5
どの項目においてもこの6年間で最高の評価となっている。特に学校に対しての満足度と、誇りや愛着の気持ちが増加しているのは望ましい傾向である。教員全体での統一した指導の成果や、学び方スタンダードへの取り組みが浸透してきたと考えられる。コロナウイルスによる制限が徐々に解除されてきたため、今後は時機を見て国際交流に関するプログラムの充実を図りたい。							全ての項目において、昨年度より増加か現状維持を確認できた。教員の教科専門力の向上、またそれに伴って生徒の思考力が伸びていると考えられる。しかし、提出物の期限を守れていない生徒が、毎年一定数いる。生徒の意識を改善させるために、徹底した呼びかけを行っていくべきである。					過去6年間で最も高い評価となっている。コロナウイルスによる制限が減少し、学校行事が復活してきたことがこの評価へと繋がったと考えられる。学校が楽しいと感じている生徒が増加しているのは良い傾向で傾向である。また、友人とも教員とも良好な人間関係を築けていることが見受けられる。今後も引き続き、生徒間で差異のない指導を行っていきたい。					生活指導においては、年々理解度が深まっていることがわかる。しかし、その反面毎年ルールやマナーを守れていない生徒が一定数いる点が課題である。地域の人からも愛される学校になるためには、学校外の部分でも生徒の意識を変える指導を行っていきたい。					進路指導や面談において、評価の向上が見られた。面談を行う際に各教員で丁寧な指導が行われていたことがわかる。引き続き、情報の提供に努め、充実感のある進路指導を展開していきたい。		部活動や委員会などにおいて、責任感を持って自主的に活動していることがわかる。また、コロナウイルスの影響により、ボランティア活動が減少してきているものの、自主的に参加できている生徒が例年一定数いることも見受けられた。今後もこの流れを継続させ、時代に合った活動になるよう検討を進めていきたい。						